

# 新コリンズ・テクリスの主な変更点

2008年5月27日版(b)  
JACIC九州地方センター

運用変更対象の項目	新システム(2008年6月30日～)			今までのシステム		
	区分	運用等	内容	区分	運用等	内容
<b>全般</b>						
システム名称	共通		コリンズ・テクリス	CORINS TECRIS		CORINS TECRIS
<b>ソフト・PC関連</b>						
登録用ソフトの購入費用	共通	不要	PCで使用されているブラウザを利用します。本システムはVer.7となります。	CORINS TECRIS	要入力ソフト	CORINS入力システム(Ver.6)を購入し使用します。 要入力ソフト TECRIS入力システム(Ver.4)を購入し使用します。
利用PCの制限・設定	共通	特になし	奨励OS・ブラウザは、 Windows 2000 SP4 ・IE6.0 SP1 Windows XP ・IE6.0 SP2 Windows Vista ・IE7.0 インターネットに接続していることが必須です。	共通	要入力ソフトのインストール等	CORINS入力システム又は、TECRIS入力システムをインストールしたPCに、オンライン登録するためには電子証明書が必要となります。 Windows Vistaには未対応です。
<b>登録関連</b>						
利用料金	コリンズ	運用変更	当初請負金額で登録料が決定します。 途中で金額変更があっても、 <b>当初2,500万円以上は登録料9,030円</b> です。	CORINS	2,500万円以上	登録料9,030円で、途中で2,500万円未満になった場合、差額6,090円を返還しました。
			当初請負金額で登録料が決定します。 途中で金額変更があっても、 <b>当初500万円以上2,500万円未満は登録料2,940円</b> です。			500万円以上2,500万円未満
	テクリス	運用変更 拡張	当初契約金額で登録料が決定します。 途中で金額変更があっても、 <b>当初契約金額500万円以上は、登録料9,030円</b> です。	TECRIS	500万円以上	登録料9,030円です。
			当初契約金額で登録料が決定します。 途中で金額変更があっても、 <b>当初契約金額が100万円以上500万円未満は、登録料2,940円</b> です。			
登録方法	コリンズ	運用変更	一般的なブラウザを利用し、実績データは原則すべてWeb方式オンラインにて登録します。 一部、FD(移行期間のみ)と代行入力による登録を残します。	共通	オンライン又はFD登録	専用ソフト利用し、実績データをオンライン又は、登録用FDを郵送にて登録します。代行入力による登録も可能です。
FD登録	コリンズ	運用変更 (移行期間のみの運用)	移行期間(新システム稼働より概ね1年を予定)のみFD登録は可能ですが、それ以降は廃止予定です。	共通	あり	センターに登録用FDを送付して工事カルテを登録します。
	テクリス	運用廃止	廃止となります。			センターに登録用FDを送付して業務カルテを登録します。

# 新コリンズ・テクリスの主な変更点

2008年5月27日版(b)  
JACIC九州地方センター

運用変更対象の項目	新システム(2008年6月30日～)			今までのシステム		
	区分	運用等	内容	区分	運用等	内容
<b>利用者関連</b>						
電子証明書(ユーザ認証用)	共通	運用廃止	ログイン名とパスワードのみでログインします。	共通	必要	オンライン登録では、さらにユーザID、とパスワードでのユーザ認証が必要でした。ただし、FD登録では不要です。
利用責任者と利用体制	共通	新設/拡張	各企業ごと厳密にコリンズ・テクリスの利用責任者を1名決めてもらいます。その管理下で、企業の利用体制に応じて、複数の権限の利用者を柔軟に設定可能です。 利用責任者とは、 ・企業内の一般ユーザ(登録者、作成者、閲覧者)の設定と管理を行う立場。 ・企業情報、技術者情報、請求書送付先情報、事業所(支店・営業所等)情報の登録と管理を行う立場。 ・JACICと企業との窓口業務を行う立場。 を担います。	CORINS	なし	
				TECRIS	あり	代表部署(会社固有情報等を管理する)がこれに該当します。
利用者	共通	新設	利用責任者の権限において、その他利用者(作成者・登録者・閲覧者)を複数設定できます。	CORINS	なし	
Web利用申請(新規ユーザ)	共通	運用変更	平成20年6月30日以降に「Web利用申し込み」ページにて、必要書類を作成し、必要添付書類とともにJACIC本部へ郵送します。ログイン名・初期パスワードをお知らせします。	共通	電子証明書の取得申請が必要	「インターネット利用申請 > 新規」を行い必要書類を作成・添付してJACIC本部へ郵送します。
Web利用申請(有効な電子証明書が1名の既存ユーザ)	共通	運用変更	平成20年6月30日以降に新システムへの移行のために「Web利用申し込み」ページで、ユーザIDとパスワードを入力してコリンズ・テクリスシステムに「ログイン」し、「実績データの作成・登録」内でログイン名とパスワードを変更します。書類の送付等は不要です。	共通	電子証明書の更新申請が必要	オンライン登録の必要に応じて随時「インターネット利用申請 > 更新」を行います。
Web利用申請(有効な電子証明書が2名以上の既存ユーザ)	共通	運用変更	事前にJACICより送付の封書に利用責任者確認のためのリストが同封されています。リスト最上位の方を利用責任者にされる場合はそのままにします。リストの別の方にされる場合は、別紙に記載し、FAXを送付することで、変更が可能です。その他のユーザは、「登録用データの作成と実績登録」を行うことが出来る「登録者」の権限になります。	共通	担当者ごとの電子証明書の新規申請が必要	複数のユーザIDでそれぞれの電子証明書の設定がされたPCでオンライン処理が可能となります。それ以外のPCでは電子証明書が使えないため、接続できません。
<b>登録内容確認書(旧発注機関確認書)</b>						
工事又は業務カルテの発注機関の確認	共通	運用変更 新機能 確認し 印鑑が 必要	「登録のための確認のお願い」帳票に、発注機関担当者の署名・捺印が必要となり、カルテ等の内容確認が厳密になります。	共通	カルテの確認のみ	「工事又は、業務カルテ」を発注機関担当者に見てもらいます。
発注機関への実績の登録等完了通知機能	共通	新機能	発注機関と企業に電子メールでお知らせします。		なし	
「登録内容確認書」(従来の受領書)の発行	共通	運用拡張	「登録内容確認書」に登録等の内容をすべて記載されます。	共通	あり	「カルテ受領書」には登録等の内容の一部を記載されています。

# 新コリンズ・テクリスの主な変更点

2008年5月27日版(b)  
JACIC九州地方センター

運用変更対象の項目	新システム(2008年6月30日～)			今までのシステム		
	区分	運用等	内容	区分	運用等	内容
<b>工事カルテ等のデータ</b>						
作成時データ保存	共通	新機能	JACICのサーバーにデータの作成・保存します。	共通		自社のCORINS入力システム又は、TECRIS入力システムで、工事データ・業務データを作成・保存し自社PCに保存します。
発注機関担当者のメールアドレス	共通	運用拡張	発注機関への実績の登録等完了通知をするため、発注機関担当者のメールアドレス記入が必須になります。	共通	なし	
請負金額での登録区分	コリンズ	運用拡張	500万円以上の受注時、変更時、竣工時を全て登録します。請負金額の区別なく、従来の2,500万円と同じ条件での登録になります。	CORINS	500万円以上2,500万円未満 2,500万円以上	受注時のみの工事カルテを登録します。 受注時、変更時、竣工時の工事カルテを全て登録します。
契約金額の下限の変更	テクリス	運用拡張	100万円以上	TECRIS		500万円以上 (暫定措置の一部の完了登録(条件付)のみ100万円以上)
PFI工事の登録	コリンズ	新設	PFI工事はコリンズ登録可能です。	CORINS	一部あり	PFI工事は登録できません。
補償コンサルタント業務の実績登録	テクリス	新設	補償コンサルタント業務はオンライン登録可能です。	TECRIS	一部あり	補償コンサルタント業務は登録できません。 暫定措置の一部の完了登録(条件付)のみ
自社の実績の検索・閲覧・出力	共通	機能充実	個々のログインユーザの権限で自由に検索・閲覧・出力が可能です。	共通	制約あり	システムからの直接検索・閲覧・出力はできません。 CORINS又はTECRIS自社データ提供を申請して検索・閲覧・出力するため、時間と手数料が必要となります。
<b>コード関連</b>						
企業ID	共通	新設 運用変更	工事、業務の実績が初めて登録されたタイミングで「企業ID」が附番されます。	CORINS TECRIS	なし あり	会社コードがこれに該当します。
建設実績技術者ID	コリンズ	新設	工事の配置技術者として初めて実績登録された技術者は、建設実績を保有する技術者、すなわち建設実績技術者となり、「建設実績技術者ID」が附番されます。その後は、この「建設実績技術者ID」によって技術者の実績が一元的に管理されます。	CORINS	なし	
	テクリス	運用変更	これまでのTECRIS新規技術者申請の運用は廃止されます。  業務の配置技術者として初めて実績登録された技術者は、建設実績を保有する技術者、すなわち建設実績技術者となり、「建設実績技術者ID」が附番されます。その後は、この「建設実績技術者ID」によって技術者の実績が一元的に管理されます。 登録実績がある技術者は旧システムのTECRIS技術者IDをそのまま引き継ぎます。 登録実績がないTECRIS技術者ID保有の技術者は、一旦、旧TECRIS技術者IDが破棄され、新しく実績登録があった際に新しい「建設実績技術者ID」が附番されます。	TECRIS	あり	TECRIS技術者IDがこれに該当します。
<b>移行準備</b>						
企業向けシステムの稼働期間	共通	運用変更 (システム切り替え)	2008年6月30日より利用が開始されます。 移行後は旧システムのオンライン登録はできません。 (データ内容が拡張されています。)	共通		2008年6月19日より旧システムが停止します。 <b>新システム移行準備期間</b> 2008年6月19日(木) 18:00より 2008年6月30日(月) 5:00まで